

平成26年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・評価結果一覧（特定事業を抜粋）

国が指定する特定事業については、各自治体で目標数値を設定することが決められています。以下の8つが特定事業です。

（予算・決算額の単位：千円）

事業No.	事業名	担当課	事業内容	平成21年度 (計画策定時) 実績	平成26年度 実績	平成26年度 目標	平成26年度 歳出予算	平成26年度 歳出決算	平成26年度実施状況	26年度目標（達成）に対して、努力した点・未達成の理由	H26 評価 結果
2	ファミリー・サポート・センター事業	子育て推進課 (こども担当)	育児の援助を依頼したい人と協力したい人が会員となって一時的、一時的に有償で子どもを自宅で預かる相互援助活動組織で、依頼会員はおおむね小学校6年生までの子どもを持つ保護者とする。	実施 (1か所/ 病後児預かり の試行実施)	充実 (1か所/ 病後児預かり の本格実施)	充実 (1か所/ 病後児預かり の本格実施)	7,629	7,454	登録制による、一時的に有償で子どもを自宅で預かる相互援助活動組織 H27.3.31現在（依頼会員762人、協力会員245人、両方会員86人、計1,093人） 活動回数：H22→4,475回 H23→4,394回 H24→4,468回 H25→4,796回 H26→5,828回 利用料：月～金曜の7～19時→1時間800円 土・日・祝・上記以外の時間→1時間900円 ひとり親家庭への利用助成を24年度から実施 事業を周知し新たな会員の拡大を図った。	引き続き周知を図り協力会員の増加に努め、養成講座などの継続した取組により、協力会員の資質の向上を図りながら目標達成に向けて取り組んだ。	A
3	子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	子育て推進課 (こども担当)	保護者の仕事、疾病、出産等の理由で子どもの養育が一時的に困難となる場合等に、児童福祉施設において一定期間、養育及び保護を行う。	実施 (6か所)	充実 (12か所)	充実 (7か所)	302	257	期間：原則として7日以内（延長可能） 利用者負担：月額1,000円～5,350円 利用状況：H24→4人・17日 H25→7人・47日 H26→7人・33日 指定施設数：13か所	指定施設の増加により、ショートステイ事業が利用しやすくなり（保護者の要望に応えやすくなった）事業を利用する方が増えた。一方、問題点として安易に利用される傾向あり。	A
5	一時預かり（一時保育）事業	子育て推進課	保護者の仕事、疾病、出産、冠婚葬祭等の緊急かつ一時的な理由で家庭での保育が困難となる場合に保育所で子どもを預かる。	実施 (4か所)	継続 (5か所)	充実 (6か所)	事業No212で 一括計上 (29,404)	事業No212で 一括計上 (22,287)	一時預かり実施園 5園（さくら保育園、芦屋こぼと保育園、浜風夢保育園、山手夢保育園、夢咲保育園） 利用者延べ4,382人	一時預かりの保護者の利用者ニーズに対応し、保育園の受け入れ体制を整え、継続して実施したが、26年度中の実施は5か所、27年4月から計6か所での実施となった。	B
44	つどいの広場事業 「むくむく」 (地域子育て支援拠点事業)	子育て推進課 (こども担当)	子育て支援サービス等に関する情報提供、相談及び助言、サービス提供者と利用者との連絡調整を行うなど、子育ての総合窓口を設置するとともに、子育て中の親子が気軽に遊べる場を提供する。	実施 (ひろば型 1か所)	充実 (一般型 1か所・ 出張ひろば型 2か所)	充実 (ひろば型 1か所・ センター型 1か所)	事業No76で 一括計上	事業No76で 一括計上	つどいのひろば「むくむく」実施 実施日：月曜～土曜（水曜除く） 10時～16時 (開設日数：240日、利用人数：26,216人) つどいのひろば「ぶくぶく」実施 実施日：月曜 10時～16時 (開設日数：43日、利用人数：1,426人) つどいのひろば「もこもこ」実施 実施日：金曜 10時～16時 (開設日数：51日、利用人数：2,165人)	つどいのひろば「ぶくぶく」の会場を男女共同参画センターで実施し、JR芦屋駅近辺でのつどいのひろば「もこもこ」を上宮川文化センターで開設し利用者の対応を行った。開設場所のいろいろな事情に苦慮することがあり継続して開設することの難しさを感じる。	A
212	通常保育事業	子育て推進課	保護者の就労や疾病等により、昼間、保育に欠ける乳幼児を保育所で預かる。	実施 (定員 756人/日 ・11か所)	充実 (定員 1,073人/日 ・16か所)	充実 (定員 936人/日 ・13か所)	985,979	878,808	新設認可保育園の開設により入所児童数を年次ごとに増加 入所者月平均 H17 655人、H18 670人、H19 778人、H20 825人、H21 827人、 H22 913人、H23 916人、H24 846人、H25 924人、H26/3月 1,073人	0～2歳の待機児童解消のため、小規模保育事業所の公募を行った。	A
214	延長保育事業	子育て推進課	通常保育の利用者に対し、通常の保育時間を超えて延長して保育を行う。	実施 (定員 125人/日 ・11か所)	充実 (定員 160人/日 ・16か所)	充実 (定員 155人/日 ・13か所)	事業No212で 一括計上 (23,624)	事業No212で 一括計上 (22,324)	16保育所で実施 時間：18時～19時 利用料：月額2,000円+1回200円 利用者：H18 2,081人、H19 2,499人、H20 2,732人、H21 2,815人、 H22 2,999人、H23 2,786人、H24 3,305人、H25 3,786人、H26 3,727人 (H26年度より私立保育園が10園に増加)	全保育所で実施	A
216	病児・病後児保育事業	子育て推進課	病気や病後回復期の児童で、保護者の就労等の理由で、保護者が保育できない際に、保育施設で児童を預かる。	未実施	実施 (病児・病後児: 定員3人/日 ・1か所)	実施 (病後児: 定員3人/日 ・1か所)	事業No212 で一括計上 (11,379)	事業No212 で一括計上 (10,820)	H22年度～市立芦屋病院施設内で実施 日時：月～金（7時30分～18時） 利用料：月額2,000円+給食費500円 利用者数：H22 12人 H23 44人 H24 22人、H25 146人、H26 191人	継続して実施	A
222	放課後児童健全育成事業 (放課後子どもプラン (クラブ型))	青少年育成課	保護者等の就労のため、放課後、家庭での保護が受けられない小学生児童の健全育成を図るため、留守家庭児童会での受け入れを実施する。	実施 (8か所・ 10教室)	充実	充実 (8か所・ 10教室/ 利用時間 の延長)	196,314	181,154	待機児童を作らないよう、場所と人員の確保に努めた。 8か所11教室実施	引き続き待機児童を作らない方針を堅持し、保育室の確保を努力する。	A